

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部60円

印刷所 K K東北プリント



午どし (写真提供: 地方競馬全国協会)

もくじ

会長年頭あいさつ	2
知事年頭あいさつ	3
家畜診療検診車について	4
市町村における牛肉消費拡大運動の展開について	5
海外研修生を受け入れて	6
牧草・秋作飼料畑にムギダニ異常発生	7
随想	8
平成元年度宮城県農業賞受賞者紹介	8
優秀農林水産業者の表彰について	9
牛ウイルス性下痢・粘膜病について	9
第4回ヘルシーセミナーの開催について	9
賀春	10

年頭のごあいさつ



宮城県畜産会
会長 百井 英一

平成という新しい時代の新春をご一家お揃いでお迎えのことと存じます。

昨年は、内外とも激動の一年で、その動勢は国内のみならず世界的にも新しい時代を迎えようとしています。

さて、畜産を顧りみますと、食生活の高度化、多様化により畜産物の需要が増大し、農業の基幹的部門を担うまでに発展してまいりましたが、最近の経済情勢の変化等により米をはじめ生乳、豚肉等の農畜産物は計画生産を余儀なくされる現状にあり、その環境は極めて厳しい状況にあります。

特に牛肉は来年4月の自由化を控え、肉牛生産農家は生産体制、新技術の開発、生産物の品質向上を図るとともに生産コストの低減に努め、国際化に対応し得る足腰の強い経営体質の強化を図ることが当面の課題とされております。

一方、牛肉自由化が肉牛生産農家の根幹を揺らがすことのないよう肉用子牛の不足払い制度の創

設等新しい施策が推進され、経営の健全な発展に努めることといたしております。

また養豚については、国内の産地間競争の激化に加え、輸入牛肉による豚肉への影響等が懸念され養豚経営も甚だ不安定な現状にあります。

これらに対処するため県においては、発育が早く、肉質の良い宮城の銘柄豚づくりを目ざし、昭和58年より優良系統豚造成推進事業を実施してまいりましたが、平成元年度に系統豚「みやぎの」が誕生、低コスト・高品質豚豚の計画生産と銘柄化により、経営の安定と生産基盤の強化が図られることは生産農家にとって誠に喜ばしい限りで、早急に優良種豚の安定的供給体制の確立が望まれます。

このような情勢を踏まえ、本会ではコンサルタント事業を柱とした診断指導事業を実施し、経営の安定に努めることといたしておりますが、特に来年度より診断結果を適確かつ迅速に処理するためコンピューターによる簡易診断を実施いたすこととしております。

本会といたしましては、一段と厳しい諸情勢に的確に対応し、社会情勢の変化に耐え得る畜産経営の確立が望まれる現状に積極的に取り組み、畜産の安定的発展に寄与する所存ですので、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げご挨拶といたします。



TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1
電話 022-259-6351

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
TEL 0198 264151(代)

古川営業所 宮城県古川市稲葉字大江向179-1
TEL 0229 238888(代)

花巻営業所	水沢営業所	青森営業所
盛岡営業所	大館営業所	八戸営業所
大船渡営業所	横手営業所	山形営業所
酒田営業所	福島営業所	

世界に開かれた宮城を



宮城県知事
本間 俊太郎

明けまして、おめでとうございます。
皆様には、ご家族おそろいで希望に満ちた新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
昭和から平成へー。時代の転換期ともなった昨年は国内的にも国際的にも激動の一年でありました。

農業の分野におきましても、食生活の多様化・高度化の進展により、外食・加工食品等への消費者ニーズが高まるなか、米消費の減退や農産物輸入の増加が見られました。

また、ガット・ウルグアイラウンドの関係各国間で、21世紀に向けた新しい農産物貿易秩序の確立を目指した中間合意が形成された年でもありました。

グローバリズムが進展する中で、世界は今、一つの地球村としてあらゆる面で相互依存を強めてきております。1990年代を迎え、本年が“世界に開かれた宮城”の新たな地域づくりを模索してい

きたいと考えております。
折しも今年には未来に向けた国際的オアシス「栗駒・船形リフレッシュリゾート」の指定、東北新幹線「くりこま高原駅」の三月開業、国際化の起爆剤となる「仙台ーソウル国際定期便」の四月就航などもすでに決定されており、また、夏には若人の祭典・インターハイが本県で開催されます。県民挙げて同大会を成功させ、地域が輝く県土づくりの契機としたいものです。

21世紀からの呼び掛けにこたえ、東北・宮城の歴史に学びながら全国・世界に誇りうる個性と活力に満ちあふれ、文化の香りのする宮城の創造—“伊達なクニづくり”を推し進めて参るためにも、国際化時代に対応し得る競争力の強化に加え、農業・農村の持つ多面的な機能がより高められるよう、生産・生活基盤の整備を図っていくことが極めて重要であります。

そのため、今年からはじまる水田農業確立後期対策への積極的な取り組みはもとより、基盤の整備、集落ぐるみの農業生産システムの確立、園芸・畜産の一層の振興等、米を基幹とした多彩で生産性の高い農業の推進を図るとともに、農村の個性と活力を生かした魅力あるむらづくりを進めて参ります。皆様方により一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

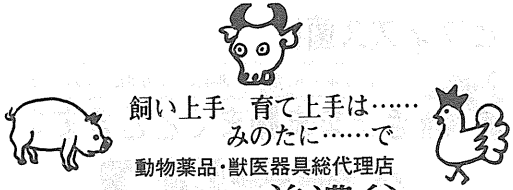
年頭に当たり、皆様のますますのご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。



ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の
声を反映した製品づくりと安心のおけるアフターサービスはオリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社
本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022)284-0691
宮城営業所 古川市福浦字道の上106番1号 ☎989-61 TEL古川(0229)23-1631



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷

山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL ☎83121
仙台市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL ☎4306
鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL ☎40963
いわき市常磐湯本栄田3 TEL ☎246440300

家畜診療検診車について

宮城県農業共済組合連合会

宮城県農業共済組合連合会ではこのほど家畜診療検診車を導入、平成2年1月より県内畜産農家を巡回、検診を行うこととなりました。

近づく貿易自由化等ますます厳しくなる畜産農家経営の中で、家畜の事故防止と、生産性向上が強く求められており、県、農協連の補助を受け導入されたものです。

この検診車は、畜産農家の庭先で、血液検査等各種検診を行い、コンピュータで分析、その場で牛群の健康診断を実施、飼養管理及び衛生管理の改善指導をおこなうものです。

血液検査を総合的に

この検診車は26人乗りマイクロバスをベースに専用車両として特殊改造したものに最新鋭の検査機器が搭載されており、これら検査機器は又コンピュータと直結、それに各種情報を入力、総合的に分析、出力されるシステムとなっております。

血液の検査項目は次の5つに大別できます。

1. エネルギー代謝検査 (TDNの過不足と関連)
2. 蛋白代謝検査 (DCPの質や過不足と関連)
3. 無機質検査 (カルシウムとリン)
4. 肝機能検査 (各種酵素検査)
5. 急、慢性疾患検査 (グロブリン測定等)

(検診車)



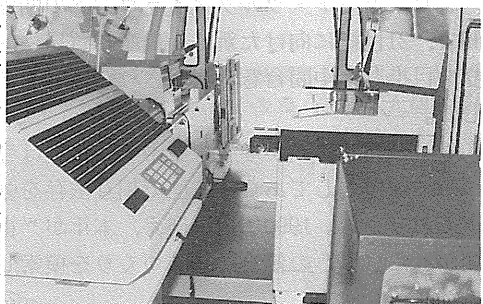
検査の順序

検査は短時間で効果的に行うため事前調査が重要です。検診日の10日前を基準として調査表に正確なデータ(乳検の成績や計測による量)を記入して下さい。あらかじめコンピュータに入力しておきます。検診日は家畜診療研究所より専門スタッフ2名と地元の家畜診療所と共済組合等よりそれぞれ1名、関係機関団体より担当者の協力を受け実施されます。採血は牛群をグループ毎に区分、それぞれのグループから4~5頭、合計20頭ぐらい行います。これと併行して、ボディコンディションスコア(肥満度を数値化したもの)と粗飼料の調査を行います。これらはすべてコンピュータに集計され、その結果にもとづき指導が行なわれます。又必要に応じて超音波による検査や糞便等の検診を実施します。後日これらの結果は文書(検診結果通知表)にてお知らせいたします。

狙いは事故防止

検診車指導は、今迄のように発生した病気を個々に診療するのではなく、家畜を群単位として健康診断を行い、改善指導を実施、事故を未然に防止することが目的です。ここ数年事故が多発し、生産物コストの低減の大きな障害となっていることから、農業共済連ではこの検診車を通じ、各関係機関団体の協力を得て、畜産農家の経営安定に役立つ事を目標としております。従いまして、その検診にかかる経費も1頭当たり約7千円と試算されますが、共済加入家畜については1頭当たり6百円を負担いただく事として多くの農家皆様の御利用をお待ちしております。(事業第二部 谷津)

右 手 前
左 手 前
全自動電気泳動装置
血液自動分析システム



ビフィズス菌は

~~~~~  
ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。  
~~~~~  
活きたまま腸までとどきます。

ビヒダス®

ヨーグルト 500mℓ

宮酪乳業株式会社 名取市飯野坂五丁目1番3号 ☎(022)384-5181

発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

市町村における牛肉消費 拡大運動の展開について

宮城県畜産課

県産牛肉の消費拡大は、県内61市町村(酪農肉用牛生産近代化計画樹立の市町村)で、生産者、農協、市町村等が一体となった「みやぎ和牛の郷づくり運動」の一環として展開することにいたしております。

平成元年度は、24市町村において地域おこしと併せたユニークなイベントが開催され、54,430人の方々の参加がありました。

これらのイベントのうち、地域畜産活性化対策事業(平成元年度から施行されている新規補助事業)を実施している丸森町と古川市の牛肉消費拡大イベントについて関係者の方から紹介していただきます。

1. 丸森くろべこまつりー丸森町ー

第2回くろべこまつりが平成元年9月9～10日の両日、丸森町の不動尊公園で開催されました。

今年は、肉まつりと観光を併せたイベントとして企画し、仙台圏の消費者を対象としてJRバスと提携を行い、生産者の協力を得ながら準備をしてきました。

当日は、天候にも恵まれ訪れた約1,000人の入場者は自然に恵まれた会場で溪流のせせらぎを聴きながら食べ放題の美味しい牛肉に舌鼓を打ったり、斉理屋敷など町内の名所巡りをし、楽しい一日をすごしました。

丸森町は、美しい自然に恵まれ「シルクとミルク」の町と言われてきましたが、最近では「みやぎ和牛の郷づくり」運動の中でビーフにも力を入れております。

「丸森町くろべこまつり」をとおして今後とも和牛ふるさと、そして観光地としてPRなど、地域の活性化を図っていくこととしております。

(大河原家保 佐々木 宏行)

2. 消費と直結した仙台牛づくりー古川市ー

牛肉の輸入自由化を約1年後に控え肉牛生産者は素牛の高騰等不安を抱えておりますが、県及び関係団体を中心となって提唱した「みやぎ和牛の郷づくり」運動は、生産者にとって大きな寄りどころとなりました。

この運動をより充実するために、生産するだけでなく、生産したものを消費者と直結できる販売、流通にも目を向け、自分達が、手塩にかけて育てた牛がどのように評価されているかを卸売の段階だけでなく、消費者の声を聞きながら、その声を生産面にどのように反映していくかを検討・実践し、牛肉自由化を乗り越えるため、平成元年9月には、系統及び関係機関の指導のもとに、当地は、ササニシキ発祥の地でもあることから、ササニシキ屑米、米ヌカ等未利用資源活用による「ササニシキを給与した仙台牛」を神奈川県の手代パートに月間10頭程度で産直事業を開始しました。

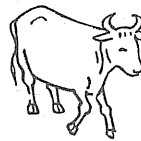
また、銘柄確立のため、産直店舗、食堂店主、消費者等を対象とした試食会、生産組合婦人や消費者との牛肉料理研修会等も併せて実施し、消費者への定着化を図っております。

産地として銘柄確立を図るには、飼養頭数の継続的拡大を行い、消費者と結びついた良質牛の生産を行うことが最も大切なことであると信じて、今後も安全でおいしい仙台牛づくりに努めて参りたいと考えております。

(古川市農協 大友 春雄)

以上、両市町におけるイベント等の概要を紹介していただきましたが、今後とも地域の実情にあった牛肉の消費拡大運動を継続していただき、畜産の振興に寄っていただきたいと思います。

(畜産経営係 谷津 芳勝)



飼料は



採卵鶏用配合飼料
ブロイラー配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL石巻 0225 (22) 6111
FAX石巻 0225 (22) 6116

動物用
医薬品 (牛専用)

トルラミックス

特殊酵母+必須ビタミン+ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

海外研修生を受け入れて

宮城県仙台家畜保健衛生所

去る9月中旬農水省家畜衛生試験場より海外研修生の受け入れについて電話依頼を受けたが、全国に数ある中から選ばれての事と思い、早速受け入れの返事をすると思いつつ、研修期間中の万一の事故等も心配した。その全責任は国際協力事業団で負うとの確約を得、県主管課に連絡したところ、それなら言うことで研修生を迎えることとした。9月28日から10月6日までの9日間、思いもかけない外国人との生活を送ることとなったが、研修生はヨルダン国のジェハット君で、仙台駅前のホテルからバスで通勤することにした。研修期間中の研修日程作成については、家畜衛生試験場では出来得ない項目を重点的に取り上げることで9月28日に農水省家畜衛生試験場平寄生虫研究室長に案内され、アフリカケニア国のドクターチャールズ君と二人で来仙、早速歓迎会を開催したがすっかり意気投合、大らかな大陸生れと島国生れの違いを感じつつ次第である。ジェハット君はお国柄回教徒のせいかなヨルダンの酒はコココーラと一滴もたしなまず、アフリカのチャールズ君は又アフリカのお酒サッポロビールとビールが大好きなほか酒も大に飲む好対称の人物であるが、何れも陽気そのもので楽しい一夜を過ごした。平室長の通訳で会話もスムーズであったが、一人位は英語で悠々会話できるものと思いきや片言の英語では仲々通せず、笑いの中にも外国人との実際の会話が如何に大切かを痛感したものである。バス通勤も馴れたもので、心配することもなく過したが、ヨルダン国はやはり宗教上のお国柄で豚肉は全然食べないということであった。牧場、共進会、畜産農家の視察研修の中に温泉や松島観光を取り入れ、ゆったりとした仙台での研修を思い出多いものにしてあげようと気くばりを精一杯してあげたつもりであるが、職員と楽しく暮しつつあっと言う間の9日間であった。国際感覚も必要以上に大切な時代となり、職員の誰かが又異国の土を踏む

こともあろうと考えていたが、やはり異国での再会を約す光景もみられほほえましい一瞬であった。宗教と言うものをより痛切に感じたが、ヨルダン国は5月の1ヶ月間は朝は4時に起き、身を清め、夕方7時頃迄は断食し、タバコも酒も飲まず、物心つく子供から大人迄祈る慣習とか、日本人には通常考えられない事を聞いてびっくりした次第である。筑波の家畜衛生試験場に帰ってから別紙のように丁寧な礼状と写真を送付いただいたが、何れも母国との友好関係が長く続く事を期待しており、国際協力の必要さを痛感した次第である。(我妻信義)

NATIONAL INSTITUTE OF ANIMAL HEALTH

3-1-1 Kanadei Yatsubashi
Tsukuba Shimizu
305 Japan

To, Dearest

Director General, Dr. Aga Zuma and all members of the Live Stock Hygiene Center

All hope that every one of you is getting good health and every thing is going allright.

As you know I have left sendai on erieday 8, 30 morning and I have arrived Tsukuba International Center at (2 pm) , and by the grace of god I have arrived without any trouble.

Actually I was not expect that sendai is in this kind , But I come to know that sendai is the best place I have visit up ttil now in Japan. I have really enjoid much Scientificalland turisticlly it was really verrey interested.

What ever I write will be not sufficient to exprss my greatfull feeling towards your kind hospitality this will be a memory and that is the memory I will allways churish.

Time Brings Alot Of Changes , that is really true, But Some thing Will not change , And that is my Love to all of You .

Wishing all of you a bright and splended future.

** 8.10.89 Tsukuba JEHAD JORDAN

NATIONAL INSTITUTE OF ANIMAL HEALTH

3-1-1 Kanadei Yatsubashi
Tsukuba Shimizu
305 Japan

The Director General , Dr. Aga Zuma , All members of staff, LiveStock Hygiene Centre, SENDAI

Dear sir,

I hereby send my warm and heartfelt thanks to and all staff working under you for the kind reception you gave us last week when we visited your station.

The general concern that you and your staff showed as you took us around the lab. and in the farms to see the animals and collect samples was very remarkable.

I will also thank you very much for he delicious supper and the drinks .Ienjoyed the Japanese food and drinks especially the Japanese s&w.

Lastly Iwoud like to thank you for the gifts

including those you sent through Jehad.They will remind of you people and my stay in Japan when Igo back to Kenya.

Long live the friendship between Japan and KENYA.

thak you very much,

Charles Ndegwa Gichuhi

くみあい専属利用登録を しましょう

＊飼料価格安定基金には全戸加入

＊畜産物価格保証制度には全量加入



農協・宮城県経済連・全農

正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL 022(264)8449~50

〈畜試便り〉

牧草・秋作飼料畑に
ムギダニ異常発生

はじめに

昨年3月、畜産試験場の混播牧草地内にムギダニが大量発生しているのが確認された。このため4月上旬、県内の牧草、飼料畑について調査したところ、混播牧草、イタリアンライグラス、ライ麦圃場25ヶ所172haでムギダニが発見された。このうち、茎葉枯上り面積4ha、葉先枯れ11haで被害が認められました。本県においては、初めて飼料作物での被害が確認されたこととなります。

ムギダニは名が示すとおり、古くからムギの害虫として知られていたが、近年では埼玉県の水田裏作小ムギ、茨城県の北部では秋播イタリアンライグラス、島根県ではハクサイ、ダイコン、ホウレンソウなどの秋冬野菜での被害が報告されている。

本県での飼料作物での発生になじみがなかったのは飼料作物の害虫として認識されずに、その被害は寒雪害や霜柱による浮根の乾燥害などとして見逃されていたと思われる。また、ムギダニの発生は晩秋から早春にかけての圃場へ通う時期でないこと、ムギダニの活動は薄暮から夜間で直接肉眼にさらされるのが少ないことにも帰因しているものと思われる。

ムギダニの被害

畜産試験場内圃場でムギダニを捕虫してみると、3月28日で42,193匹/㎡、4月25日では4,674匹/㎡と減少し、5月1日では成虫は発見できなかったが大量発生したことが裏付けられた。この圃場は2月頃より枯上りが目立ち、4月になっても新緑の葉色が見られず生育は遅れた。一番草の収量は前年の29.4%と激減し、年間収量でも前年の60.9%と減収している。ムギダニの吸汁による被害の特徴は、始めに葉の緑色が失せて灰緑色を呈し、やがて葉先より枯上り株全体が枯死する。混播草地ではオーチャードへの被害が最も大きく、

株枯れとなり、その跡へ雑草が侵入するなど植生の変化が認められた。

異常発生の原因

ムギダニの大量異常発生の原因として、ここ数年続いている暖冬の影響が関連しているとみられる。ムギダニのふ化時期の10月下旬は極端な少雨であり降雨量は一昨年は9mmと平年の3割以下であった。また厳寒期の1月2月とも平年を2℃以上気温が高く暖冬であった。このためムギダニのふ化時及び幼虫若虫の降雨による物理的な疎外条件がなく、暖寒のため活動が制約されなかったと推察される。しかし、ムギダニは世界の温帯に広く分布し、その生理状態は不明な点が多く、ふ化時期の降雨とムギダニの生存への影響や気温とムギダニの加害及び牧草の被害との関係については今後の検討が必要とされよう。

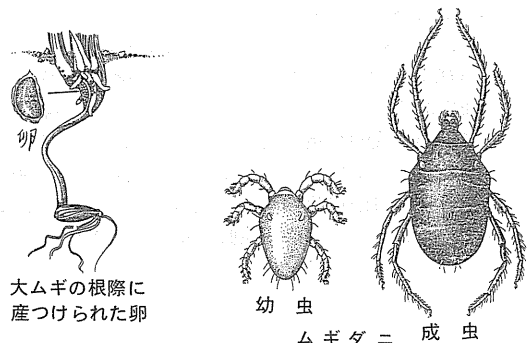
なお、本年の気象経過からみてこのまま暖冬となれば異常発生が十分懸念されるので注意が必要です。

ムギダニの防除法

牧草に登録の取れた殺虫剤は残念ながらいない状況にあります。耕種的防除法としてムギダニの発生圃場ではプラウ耕で休眠卵を地中へ反転埋め込むことによりふ化発生を防止できることが知られています。

ムギダニの確認の仕方

ムギダニは日中株元でじっとしています。枯死の始まった株元にクモの子に似た体長が0.15~0.9mmの黒緑色で足は赤色のダニが群れているので確認して下さい。(草地飼料科 高橋喬一)



動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

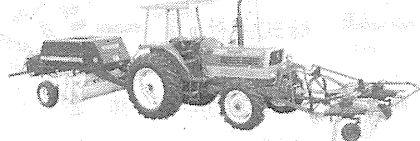
TEL (225) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8
022 (225) 7338~9

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28
0229 (34) 2018~9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼字萩洗1
0220 (22) 2278

WORLD トラクタ
サンショガン



株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4
電話(022)236-2525(代表)

随想

午年に思う

新年は十二支の動物が何かと注目されるが、今年は午年(庚午「かのえうま」)、愚生、馬令を重ねること5回目の干支を迎えたことになる。

庚午の運勢は平穏で運が上向く年で、平成の年にふさわしく落ち着きそうであるが、上昇運を頼んで欲を出すとつまずき、又物価が上り易いなど裏には危なさをはらんでいると云ふ年なそうである。

この頃は、馬の姿は特定の場所以外では見かけることが出来なくなったが、昔から馬は暮しの中で親しみをもたれ人間生活とはきってもきれない関係にあった。

ちなみに、本県における馬の飼養状況をふりかえてみると、大正年間から昭和10年頃までは全農家戸数の約半分で飼養され一農家当り1.3頭、その頭数は54,000~60,000頭が数えられていた。昭和11年以降は戸数、頭数共に減少に転じ、終戦の年には、農家戸数の割合は3分の1を割ったがそれでも35,000頭位飼養されていた。

戦後馬は急激な減少を続け、昭和30年前半には2割程度の農家で28,000頭飼養されていたが、農業の機械化等により減少に拍車がかかり、30年代後半には10,000頭台を割りいつの間にか馬の頭数が統計から姿を消してしまったのである。戦後急激な頭数減少の蔭には、伝貧検査による真症馬の摘発淘汰が負担した事も事実であったものと思っている。時代の趨勢とは云へ一抹の淋しさを感じたものであった。

現在、日本の在来馬は8系統程度残っていると云はれ、各地でその保存に努力されているが困難を極めている様である。在来馬の代表と云はれている木曾馬の保存に、国の機関が乗り出されたことは、馬をなつかしむものにとっては喜びを感じるものである。先端技術駆使による遺伝資源の保存の成功を心から祈念して稿を終えたい。(宮城県畜産会 佐竹仁郎)

平成元年度宮城県農業賞受賞者紹介(個別農家の部)

宮城県農業普及課

去る10月20日に開催しました平成元年度宮城県農業コンクール審査会において、3戸の畜産農家が宮城県農業賞に決定しましたので、本紙をお借りし御紹介いたします。

○高橋雅志・りきえ

(住所) 黒川郡大郷町大松沢字下泥畑8

(経営類型) 肉用牛(繁殖、肥育)+水稲

[受賞理由]

経営主夫妻とも水準の高い経営技術を有し、肉用牛、水稲両部門に優れた経営成果をあげている。特に、地域農業を水稲単作地帯から水稲+肉用牛の複合地帯への推進力として果たした役割は大きい。

○佐藤信男・うき江

(住所) 栗原郡築館町字上高森下44-1

(経営類型) 肉用牛(繁殖)+水稲

[受賞理由]

経営主夫妻とも水準の高い飼養管理技術と経営技術を有し、費用の低減により極めて優れた経営成果をあげている。また、地域の和牛改良におけるリーダーとして果たした役割は大きい。

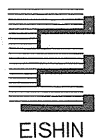
○佐々木敏行・日出子

(住所) 桃生郡北上町十三浜字月浜220

(経営類型) 酪農+水稲

[受賞理由]

経営主夫妻とも積極的に酪農に取り組み、転作田や草地の有効利用、乳牛の改良、徹底した個体管理等を通じ、優れた酪農経営を営んでいる。また、生産組織や地域活動にも積極的に参加し、町の酪農振興に果たした役割は大きい。



クスリの総合卸

株式会社 **エーシン**

EISHIN

取締役社長 山田 修造

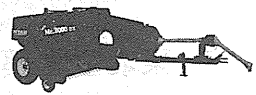
畜産営業所 仙台市青葉区木町通り1-5-19 ☎(022)267-7211

古川市福浦字道の上137-1 ☎(0229)24-1211

本社 仙台市若林区卸町2丁目10-3 ☎(022)284-8111

より豊かな明日の農業のために

STAR



頼もしい働き者
牧草摺り包むら摺りに!!

Mr1000 Mr2000DX

ヘーベラーTHB200

Mr3000DX、Mr4000DX

スター農機株式会社 仙台営業所

985 多賀城市町前2丁目87 TEL022-367-4573

FAX 367-4846

優秀農林水産業者の表彰について

宮城県畜産課

昭和63年度(第28回)農林水産祭参加の各種共進会において、農林水産大臣賞(畜産部門)を受賞された下記の六名の方々が、それぞれの分野での功績を高く評価され、優秀農林水産業者として、去る平成元年11月23日、中央式典(明治神宮会館)において表彰されましたので御紹介いたします。

受賞されました方々に対し、心からお喜び申し上げますと共に、益々の御発展をお祈り申し上げます。

記

表彰行事名	市町村	氏名
1 全畜連肉用牛枝肉共進会	名取市	土屋 亀久雄
2 第18回東北六県北海道連合肉牛共進会	三本木町	高橋 林
3 昭和63年度宮城県乳用牛肉用牛共進会(乳用牛)	涌谷町	菅原 潤
4 昭和63年度宮城県乳用牛肉用牛共進会(肉用牛)	南郷町	菅原 邦彦
5 第28回仙台牛枝肉共進会	河北町	松川 健昭
6 第15回宮城県種豚共進会	仙台市	庄子 武

(畜政係長 今野荘太郎)

牛ウイルス性下痢・粘膜病(BVD-MD)について

牛ウイルス性下痢・粘膜病(BVD-MD)ウイルスは、最初牛の下痢あるいは粘膜病の原因ウイルスとして分離されました。感染源は病牛との接触や母牛からの垂直感染(持続感染)、あるいは他の保毒の羊、山羊等が考えられます。その中で妊娠母牛が感染すると経胎盤感染が高頻度に起こり、その胎齢に応じて流産や脳奇形等様々な異常を惹起することがわかり注目を集めるようになりました。本ウイルス感染の特徴はウイルス株、あるいは牛の状態や上述の感染時期の違いによる多彩な病態で、一般の牛が感染すると呼吸器症状や下痢、40~42℃の発熱が5~6日間隔で2回繰り返す二峰性発熱、一過性の繁殖障害や泌乳障害の他に粘膜病と呼ばれる脱毛、角化亢進、蹄冠・趾間炎を示す皮膚疾患から鼻、口腔、舌粘膜のびらん、潰瘍等の症状を示す動態も認められています。

さらにもう一方では、ウイルス感染を受けることにより免疫の抑制作用を引き起こすことも知られておりその結果、二次感染の誘発や、症状の複雑化がみられるようになります。加えて、その診断の煩雑性をも考

慮し、今後注意すべき牛の疾病のひとつと考えられます。

最近、我国でもその発生状況が把握されつつあり、またワクチンによる予防も進んでいます。本県でもIBRおよびパラインフルエンザ3型感染症との三種混合ワクチンが使用されております。予防接種を受けることにより未然に発病を予防したいものです。

ワクチン予防の詳細は最寄の家畜保健衛生所あるいは獣医師まで問い合わせ下さい。

(仙台家畜保健衛生所病性鑑定課 山田稲生)

第4回ヘルシーセミナーの開催について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

宮城県生乳販連では来たる3月16日に、一般消費者を対象としたヘルシーセミナーを下記により開催致します。このセミナーは、県産牛乳の普及を図るため牛乳栄養学術委員会委員等を講師として迎え講演会を開催し、一般消費者に牛乳乳製品に対する正しい知識の普及啓蒙を図るものです。

宮城県をはじめ諸団体の後援のもとで開催され今年で4年目になります。一般消費者に対する普及啓蒙の一環としてこのセミナーも定着化しつつありますので生産者並びに関係団体役員職員はもとより、知人等お誘い合わせの上、多数ご出席下さるようお願い申し上げます。

- 開催月日 平成2年3月16日(金)
13:00~16:00(開場12:00)
- 開催場所 宮城県民会館 ※参加費、無料
- 出演者
(1) 講師 新居裕久氏
(新宿医院院長・昭和大学医学部講師)
(2) ゲスト 小林千登勢
- 実施内容
(1) セミナーの実施
(2) 牛乳乳製品特別セールの開催
(3) 牛乳乳製品の試飲試食会の開催
(4) お楽しみ抽選会の開催
- 応募方法
入場希望の方は、官製ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、職業(2名分)を明記の上、〒980 仙台市青葉区錦町1-6-5 宮城県生乳販連「第4回ヘルシーセミナー」係まで3月6日必着でお申し込み下さい。
- 来場者へのプレゼント
当日は、お楽しみ抽選会で牛乳乳製品が当る他、来場者にはもれなくオリジナルミルクグラス、牛乳(1,000cc)等をプレゼントします。

(武田良介)



賀

春



宮城県農業協同組合中央会長
 宮城県経済農業協同組合連合会長
 宮城県信用農業協同経合連合会長
 宮城県畜産農業協同組合連合会長
 宮城県農業共済組合連合会長
 宮城県生乳販売農業協同組合連合会長
 宮城県農業公社理事長
 宮城県草地協会会長
 宮城県獣医師協会会長
 宮城県酪農協会会長
 宮城県ホルスタイン協会会長
 宮城県軽種馬協会会長
 日本種豚登録協会宮城県支部長
 日本あか牛登録協会宮城県支部長
 全国和牛登録協会宮城県支部長
 宮城県肉用牛協会会長
 宮城県家畜畜産物衛生指導協会会長
 宮城県牛乳協会会長
 宮城県家畜商協同組合長
 宮城県養鶏協会会長
 宮城県ホルスタイン改良同志会長
 宮城県家畜人工授精師協会会長
 宮城県肉用牛価格安定基金協会会長
 宮城県養豚改良協会会長
 宮城県牛乳普及協会会長
 宮城県畜産会長

駒口 盛
 星 長 藏
 大江 富一郎
 大石 武一
 大沼 茂三
 山内 幸雄
 八木 功
 氷室 眞悟
 鈴木 新
 高橋 国雄
 佐藤 利吉
 大石 正光
 千葉 清治
 星 長 藏
 佐藤 利吉
 百井 英一
 渡辺 健一郎
 佐藤 利吉
 森谷 文雄
 岩谷 寿夫
 三浦 誉夫
 遠藤 眞治
 八木 功
 星 長 藏
 山内 幸雄
 百井 英一

(順不同)